



公立大学法人

福島県立医科大学附属病院 案内

FUKUSHIMA MEDICAL UNIVERSITY HOSPITAL



診療科

■きぼう棟

- 循環器内科
- 血液内科
- 消化器内科
- リウマチ・膠原病内科
- 腎臓・高血圧内科
- 糖尿病・内分泌代謝内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 漢方内科
- 総合内科

- 呼吸器外科
- 消化管外科
- 肝胆膵・移植外科
- 乳腺外科
- 心臓血管外科
- 脳神経外科
- 整形外科
- 形成外科
- 眼科
- 皮膚科

- 泌尿器科・副腎内分泌外科
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 心身医療科
- 放射線科
- 放射線治療科
- 核医学科
- 麻酔・疼痛緩和科
- 病理診断科
- 歯科口腔外科
- リハビリテーション科

●みらい棟

- 腫瘍内科
- 小児外科
- 甲状腺・内分泌内科
- 甲状腺・内分泌外科
- 産科
- 婦人科
- 小児科
- 小児腫瘍内科
- 救急科

きた側の棟を『きぼう棟』、みなみ側の棟を『みらい棟』と覚えてください。

基本理念

「当病院は、健康を支える医療・心温まる医療を目指して 県民と共に歩みます。」

私たち当病院に働くすべての職員は、医療人としての誇りをもって、
互いに協力して県民の健康な暮らしの確保と病（やまい）克服のお手伝いをします。

基本方針

- 1 私たちは、高い倫理観のもと、命と人権とプライバシーを尊び、患者さん一人ひとりと心の通い合う安全な医療を提供します。
- 2 私たちは、患者さん一人ひとりのニーズにこたえる最高水準の医療、先進的な医療を提供します。
- 3 私たちは、県民の未来を支える誠実で優秀な医療人を育成します。
- 4 私たちは、地域との連携を重視し、新しい医療、より良い医療を創造します。
- 5 私たちは、日々進歩する医療の成果を県内、全国、そして世界へ発信します。

患者さんの権利と責務

患者さんの権利

- 1 良質の医療を公平に受ける権利があります。
- 2 医療機関を自由に選択する権利及びセカンドオピニオン（別の医師の意見）を求める権利があります。
- 3 自己決定権、つまり自分自身について、自由に決定を下す権利があります。すなわち、いかなる診断手続あるいは治療であれ、それを受けることを承諾又は拒否する権利があります。
- 4 自己の健康状態、症状、診断、予後及び治療について、十分な情報を得る権利があると同時に、個人情報を守られる権利があります。
- 5 あらゆる場において、自己の尊厳及びプライバシーを尊重される権利があります。
- 6 教育・実習・研究の対象となることを断る権利があります。

患者さんの責務

- 1 良質で無駄のない医療を実現するために、医療者と協力して適切な医療を推進してください。医師を始めとする医療者に、ご自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供してください。
- 2 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明を聞き、理解した上で検査あるいは治療を受けてください。また、不明な点があれば十分理解するまで質問してください。
- 3 すべての患者さんが適切な医療を受けられるために、本院が定める規則等を遵守し、他の患者さんの治療や病院職員による医療提供に支障を与えないように配慮し、快適な療養環境の維持に協力してください。
- 4 当院は教育機関である大学病院であり、可能な範囲で医療人の育成に協力してください。

病院の子ども憲章

- 1 あなたは、どのようなときでも、人として大切にされ、病院にいる人たちやご家族と力をあわせながら、あなたにとって最も良いと考えられる必要な医療を受けることができます。
- 2 あなたは、自分の病気や障がい、治療などについて、病院にいる人たちに何度でもわかりやすく説明を受けることができます。
- 3 あなたは、自分の気持ちや考えを、病院にいる人たちやご家族に伝え、納得できるまで話し合うことができます。
- 4 あなたは、わからないことや心配なこと、つらいことや苦しいことがあるときは、病院にいる人たちにいつでも聞いたり話したりすることができます。そして安心・安全に生活できる環境を考えてもらえます。
- 5 あなたは、入院していても、勉強したり遊んだりできる環境が用意され、あなたの成長・発達を助けてもらうことができます。
- 6 あなたは、入院していても、できるかぎりご家族と共に過ごすことができます。
- 7 あなたは、あなたのからだや病気、障がいなどの大事な情報を守ってもらえます。

選定・認定名

- 特定機能病院承認（平成7年4月1日）
- 日本医療機能評価機構認定（平成29年12月1日）
- 特定救急認定（平成23年2月12日）
- 災害拠点病院選定（平成8年11月29日）
- 都道府県がん診療連携拠点病院指定（平成27年4月1日）
- 福島県エイズ治療中核拠点病院（平成23年1月1日）
- 肝疾患診療連携拠点病院（平成21年8月1日）
- 高度救命救急センター指定（平成24年3月30日）
- 高度被ばく医療支援センター、
原子力災害医療・総合支援センター指定（平成27年8月26日）

〈来院される皆さまへ（受診方法）〉

当院は、地域の基幹病院として、高度かつ専門的な医療を行う「特定機能病院」です。当院の受診を希望される場合は、完全予約制となりますので、事前予約の取得と医療機関からの紹介状が必要となります。

※事前予約の方法については、地域の診療所・病院を通して当院患者サポートセンター（FAX：024-547-1075）に事前診察申込書をお送りいただき、予め診察日時の予約をお取りください。

※紹介状をお持ちでない場合は、初診料に加え、初診に係る費用（保険外併用療養費）として医科7,700円、歯科5,500円をご負担いただけます。

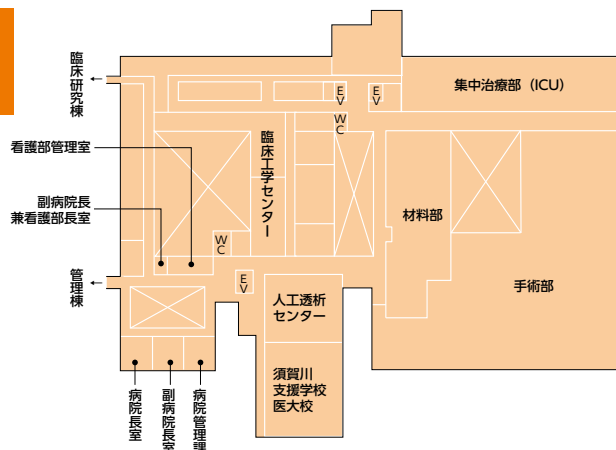
病院本館案内

きぼう棟

外来・中央診療施設

WC…………トイレ
 ♿…………車いす対応トイレ
 EV…………エレベーター
 ♥AED 設置場所

3F



2F



1F



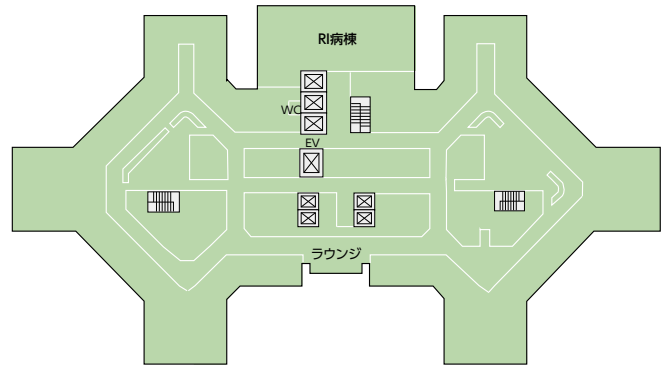
階数		
10		10 階東病棟
9	9 階西病棟	9 階東病棟
8	8 階西病棟	8 階東病棟
7		7 階東病棟
6	6 階西病棟	6 階東病棟
5	5 階西病棟	5 階東病棟
4		内視鏡診療部
3	病院長室、副病院長室 看護部管理室 病院管理課 人工透析センター 臨床工学センター 須賀川支援学校医大校	保健指導室 集中治療部 (ICU) 手術部 材料部
2	外来 〈血液内科 / 腎臓・高血圧内科 / 糖尿病・内分泌代謝内科 / 漢方内科 / 呼吸器外科 / 消化管外科 / 肝胆膵・移植外科 / 乳腺外科 / 形成外科 / 眼科 / 皮膚科 / 泌尿器科・副腎内分泌外科 / 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 / 麻酔・疼痛緩和科 / 歯科口腔外科 / 看護外来〉 脳疾患センター〈脳神経内科・脳神経外科〉 性差医療センター 検査部、検査部エコー室 病理診断科 / 病理部 輸血・移植免疫部 2階北病棟 手術室棟 栄養指導室 〈会計窓口〉 (みらい棟への連絡通路)	
1	外来 〈消化器内科 / リウマチ・膠原病内科 / 呼吸器内科 / 総合内科 / 整形外科 / 心身医療科 / 放射線科 / 放射線治療科〉 心臓血管センター〈循環器内科 / 心臓血管外科〉 リハビリテーションセンター / リハビリテーション科 放射線災害医療センター 緩和ケアセンター 患者サポートセンター (入院受付) (入院前面談) 中央採血室、採血・採尿受付 放射線部 (CT室 / X線撮影室) 検査部 (検体検査室) PET 検査室・核医学室 心身医療科 (別棟) 磁気共鳴画像診断 (MRI) 棟 高エネルギー放射線治療棟 医事課 医療連携・相談室 〈おくすりお渡し口 / 鏡検室 / 総合受付 / 会計窓口 / 共同待合室 / 売店 / 食堂 / ペーカリー / クリーニング / 理・美容室 / 銀行 / 郵便局 / ATM コーナー / コーヒーショップ / 入院用品レンタル窓口 / 自動販売機 / 投書箱〉 (みらい棟への連絡通路)	
B1	薬剤部 中央監視室・防災センター 物品供給センター 医事課 (栄養指導・給食管理)	

● みらい棟

外来診療施設

階数	
5	こども医療センター（5階病棟） PICU（小児特定集中治療室） イベントホール・“フォレストきびたき” プレイルーム プレイルーム（学習ルーム） 無菌室
4	4階東病棟（レディースフロア） 4階西病棟 無菌エリア / 無菌室 RI病棟
3	3階東病棟 NICU（新生児集中治療室） GCU（新生児治療回復室） MFICU（母体胎児集中治療室） LDR（分娩回復室）
2	外来 〈腫瘍内科 / 小児外科 / 甲状腺・内分泌内科 / 甲状腺・内分 泌外科 / 産科 / 婦人科 / 小児科 / 小児腫瘍内科〉 甲状腺・内分泌診療センター 生殖医療センター 外来化学療法センター 臨床腫瘍センター・がん相談支援センター 福島がん哲学外来 遺伝診療部 がんゲノム医療診療部 臨床研究センター 県民健康管理センター甲状腺検査部門 （きぼう棟への連絡通路）
1	災害医療・高度救命救急センター〈救急科〉（救急受付） ICU（集中治療室） HCU（ハイケアユニット） CCU（冠疾患集中治療室） X線透視室、X線撮影室、CT室、初療室 守衛室 〈エントランスホール / 自動販売機〉 （きぼう棟への連絡通路）

4F

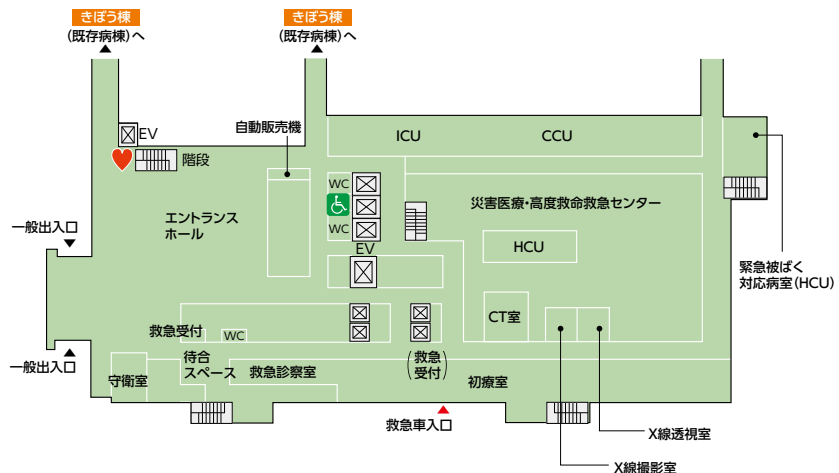


WC………トイレ
………車いす対応トイレ
 EV………エレベーター
 AED 設置場所

2F



1F



診療科の専門分野

■きぼう棟

科 名	専門分野等
■循環器内科	循環器疾患一般、狭心症、急性心筋梗塞、不整脈、心不全、心臓弁膜症、心筋症、末梢動脈疾患、動脈硬化、肺高血圧症、生活習慣病（脂質異常症、メタボリックシンドローム、睡眠時無呼吸など）
■血液内科	血液疾患一般（貧血、血小板異常、凝固異常）、造血器腫瘍（白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫）、造血幹細胞移植療法
■消化器内科	消化管疾患（食道・胃・腸）、肝臓・胆嚢・膵臓疾患
■リウマチ・膠原病内科	関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、強皮症、皮膚筋炎、多発性筋炎、血管炎、ベーチェット病、自己炎症症候群
■腎臓・高血圧内科	腎疾患、高血圧、慢性腎臓病（CKD）、遺伝性腎疾患（多発性嚢胞腎など）、水・電解質代謝異常、腎不全、透析療法（血液透析、腹膜透析）
■糖尿病・内分泌代謝内科	糖尿病、内分泌疾患（視床下部・下垂体、甲状腺・副甲状腺、副腎疾患など）、生活習慣病・代謝疾患（脂質異常症・高尿酸血症・肥満症・メタボリックシンドローム）
■脳神経内科	脳梗塞、認知症、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、ALS、多発性硬化症、重症筋無力症、末梢神経障害、筋疾患、頭痛、てんかん、磁気刺激治療
■呼吸器内科	アレルギー性肺疾患（気管支喘息・過敏性肺臓炎など）、肺腫瘍（肺癌・中皮腫など）、慢性閉塞性肺疾患（肺気腫）、間質性肺疾患（特発性間質性肺炎・膠原病肺・塵肺・アスペスト肺など）、肺結核、呼吸器感染症（肺真菌症、肺炎など）
■漢方内科	総合診療
■総合内科	内科的総合診療、不明熱、不明炎症
■呼吸器外科	肺癌に対する外科治療（内視鏡切除も含む）、肺癌に対する周術期化学療法と免疫療法、転移性肺腫瘍に対する外科治療、肺良性疾患に対する外科治療（気胸・肺嚢胞・良性腫瘍・炎症性疾患・肺分画症など）、縦隔疾患（主に縦隔悪性腫瘍に対する外科治療と化学療法）、胸部外傷
■消化管外科	消化管疾患（食道、胃、小腸、大腸、直腸、肛門など）に対する低侵襲鏡視下手術（ロボット支援手術含む）、進行癌に対する手術、化学・放射線療法を組み合わせた最先端の集学的治療、ナビゲーションサージャリー、遺伝子診断による最適治療、良性疾患の最新治療（ヘルニア・肛門疾患など）、がん免疫療法
■肝胆膵・移植外科	肝胆膵領域（肝臓、胆嚢、胆管、膵臓など）の癌を含む悪性腫瘍及び良性腫瘍に対する外科治療、腹腔鏡下／ロボット支援下肝胆膵手術、化学・放射線治療・免疫療法を組み合わせた最先端の集学的治療、移植外科（肝臓移植、膵臓移植、膵島移植）
■乳腺外科	良性乳腺疾患、乳癌検診の精密検査、マンモトーム生検（微細石灰化の画像ガイド下吸引術）、乳癌の外科治療（乳房温存療法、センチネルリンパ節生検による腋窩廓清の省略）、乳癌の薬物療法（抗癌剤、分子標的治療薬、ホルモン療法）
■心臓血管外科	虚血性心疾患（心拍動下冠動脈バイパス）、大動脈瘤（ステントグラフト治療など）、心臓弁膜症（弁形成術）、不整脈に対するメイズ手術、先天性心疾患、末梢動脈治療、植込型補助人工心臓手術、ハートシート治療（再生治療）
■脳神経外科	脳血管障害（くも膜下出血・脳出血・脳梗塞など）、良性脳腫瘍、悪性脳腫瘍、頭部外傷、小児脳神経外科、機能的脳外科（顔面痙攣、三叉神経痛、頑痛、不随意運動、てんかんなど）、神経内視鏡手術、頭蓋底外科手術、脳血管内手術、覚醒下手術

●みらい棟

科 名	専門分野等
●腫瘍内科	成人の悪性固形腫瘍（造血器腫瘍、肉腫の一部などを除く）に対する薬物療法
●小児外科	小児呼吸器疾患（肺嚢胞など）、小児消化管疾患（ヒルシュスプルング病など）、小児悪性腫瘍（神経芽腫など）、小児肝胆道系疾患（胆道閉鎖症、先天性胆道拡張症など）、新生児疾患（横隔膜ヘルニア、食道閉鎖、小腸閉鎖、鎖肛、腹壁破裂など）、その他（鼠経ヘルニア、痔瘻、漏斗胸など）に対する外科治療、小児肝移植、腎移植
●甲状腺・内分泌内科	内分泌疾患（下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、性腺、膵内分泌）、加齢に伴う内分泌異常、カルシウムリン代謝異常、電解質異常、骨粗鬆症
●甲状腺・内分泌外科	甲状腺・副甲状腺の診断（超音波診断、エラストグラフィー）、甲状腺・副甲状腺・副腎の外科（拡大手術、内視鏡手術、ラジオガイド手術）、家族性腫瘍に対する遺伝診断、カウンセリング、分子標的治療、癌の遺伝子診断、小児甲状腺癌の診断と治療

科 名	専門分野等
■整形外科	脊椎・脊髄外科、側弯症、腫瘍、膝関節、股関節、肩関節、手外科、末梢神経外科、再建、足の外科、スポーツ整形外科、小児整形外科、リウマチ
■形成外科	顔面・四肢・体幹の先天異常、顔面外傷、熱傷、瘢痕・ケロイド、皮膚・軟部腫瘍、皮膚潰瘍、顔面神経麻痺、乳房再建、リンパ浮腫、マイクロサージャリー
■眼科	加齢黄斑変性、黄斑部疾患、網膜硝子体疾患、角膜、斜視・弱視、小児眼科、眼腫瘍、眼形成、緑内障、コンタクトレンズ、神経眼科
■皮膚科	アレルギー性皮膚疾患、皮膚悪性腫瘍、膠原病、乾癬、熱傷、水疱症、掌跖膿疱症、食物アレルギー
■泌尿器科・副腎内分泌外科	悪性腫瘍（腎がん、尿路上皮がん、前立腺がん、精巣がんなど）、排尿障害（神経因性膀胱、前立腺肥大症、過活動膀胱など）、副腎腫瘍、腎移植、小児泌尿器科（膀胱尿管逆流、腎盂尿管移行部通過障害、停留精巣、尿道下裂など）、男子不妊症、女性泌尿器科（腹圧性尿失禁、骨盤臓器脱）、ロボット支援手術、腹腔鏡手術
■耳鼻咽喉科・頭頸部外科	難聴、中耳炎、中耳真珠腫、人工内耳、めまい、顔面神経麻痺、鼻アレルギー、慢性副鼻腔炎、扁桃炎、喉頭炎、睡眠時無呼吸症、音声障害、嚥下障害、気道狭窄症、頭頸部腫瘍（鼻・副鼻腔、口腔、咽頭、喉頭、甲状腺、唾液腺など）
■心身医療科	強迫性障害、不安障害、パニック障害、PTSD、気分障害（うつ病、躁うつ病）、統合失調症、不眠症、心身症、各種身体疾患にともなう精神症状、せん妄、認知症、摂食障害、発達障害（自閉症、ADHD）
■放射線科	放射線画像診断、CT・MRI診断、核医学診断、PET / CT・PET / MRT診断、インターベンショナルラジオロジー（IVR）
■放射線治療科	悪性腫瘍（がん）に対する放射線治療、前立腺がん・頭頸部がん・脳腫瘍などに対する強度変調放射線療法（IMRT）、肺がん・脳腫瘍などに対する定位照射（SRS / SRT）、子宮がんに対する小線源治療（腔内照射）、粒子線治療相談
■核医学科	核医学治療（RI 内用療法）として、甲状腺癌とバセドウ病に対するI-131、前立腺癌骨転移に対するRa-223、神経内分泌腫瘍に対するPRRT（Lu-177-DOTATATE）、転移性褐色細胞腫・パラガングリオーマに対するI-131-MIBGによる治療、F-18-FDG PET による癌診断
■麻酔・疼痛緩和科	ペインクリニック、緩和ケア（癌性疼痛など）、麻酔、集中治療
■病理診断科	病理組織診断・細胞診断全般
■歯科口腔外科	顎口腔奇形、顎口腔顔面外傷、顎口腔腫瘍（口腔がんなど）、顎変形症、顎関節疾患、口腔感染症（う蝕、歯槽膿漏）、インプラント治療
■リハビリテーション科	脳血管障害・外傷性脳損傷のリハビリテーション、脊髄損傷・脊髄疾患のリハビリテーション、骨関節疾患・骨折のリハビリテーション、小児のリハビリテーション、神経筋疾患のリハビリテーション、切断のリハビリテーション、心臓のリハビリテーション、呼吸器のリハビリテーション、がんのリハビリテーション、その他（ボツリヌス療法・障害者スポーツなど）

科 名	専門分野等
●産科	周産期全般、胎児出生前診断・治療、遺伝カウンセリング、ハイリスク妊娠
●婦人科	腫瘍、生殖内分泌、不妊症、骨粗鬆症、骨盤臓器脱（子宮脱、膀胱瘤など）
●小児科	感染症、神経疾患、腎・泌尿器疾患、循環器疾患、新生児疾患、アレルギー疾患、内分泌・代謝疾患
●小児腫瘍内科	造血器腫瘍（白血病、リンパ腫など）、固形腫瘍（神経芽腫、ウィルムス腫瘍、肝芽腫、黄紋筋肉腫、脳腫瘍、ユーイング肉腫、骨肉腫、網膜芽細胞腫、その他肉腫など）、血液疾患一般（貧血、血小板、凝固異常症）、再生不良性貧血、造血細胞移植療法（ハプロ移植）、EB ウィルス感染症、免疫不全症、小児がん長期フォローアップ
●救急科	救急医療、災害医療、外傷、熱傷、中毒、呼吸不全、循環不全、心肺蘇生法

ご利用案内

診察日

毎週月曜日～金曜日

受付時間

8:00～17:00

休診日

土曜日・日曜日・祝日・年末年始の休日
ただし、急患の場合は、救命救急センター受付
(電話024-547-1262)へ連絡してください。



交通案内



【JRをご利用の場合】

JR「福島駅」で下車し、バスまたはタクシーに乗り換え

●バス利用

- ・福島駅東口から約30分、「医大病院」下車
- ・松川駅から約16分、「医大病院」下車

福島交通バス

- ・バイパス経由医大
- ・伏拝・医大・美郷団地経由松川
- ・医大・立子山経由飯野町
- ・医大経由二本松
- ・南福島タウン・桜台経由医大
- ・清水町経由医大

●タクシー利用

約20分

【車(高速道路利用)でお越しの場合】

- ・東北自動車道福島西ICから国道4号を経由し約20分
- ・東北自動車道福島松川スマートICから国道4号を経由し約10分

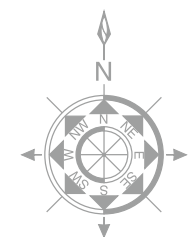


※敷地内は全面禁煙です

福島県立医科大学附属医院

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地
TEL 024-547-1111 (代表) FAX 024-547-1998
URL <https://www.fmu.ac.jp/byoin/index.php>

(令和7年6月発行)



この印刷物は、FSC®の基準に従って認証され、適切に管理された森からの木材を含んだ用紙に印刷しています。